

さくらんぼ ひがしわ

2025

3

No. 184



JA-SAKURAMBO
HIGASHINE
東根市農業協同組合

Facebookはこちら!



加温さくらんぼ出荷販売対策会議並びに日本一早い「花見の宴」開催

令和7年度販売目標 5億3千万円

1月31日（金）、神町地区の森谷泰貴氏の園地にて、東根市農協加温さくらんぼ生産組合（須藤一元組合長）は、加温さくらんぼ出荷販売対策会議を開催しました。

当日は、全農山形県本部をはじめ、最重要市場の5社を招き、市場情勢や生産・出荷・販売の方策について協議が行われました。

園主の森谷さんは、燃料代の高騰など生産コストの上昇が顕著であるとしつつ、良いさくらんぼを作り、全国の消費者に届けたいという意気込みを示しました。

市場を代表して、東京新宿ベジフルの菅野秀一執行役員からは、今年の販売目標金額を上回る売上を目指すとの力強い決意表明がありました。

会議後には、日本一早い「花見の宴」が開催されました。東根市の芦野副市長をはじめ、市場関係者や関係機関の方々が多くご臨席され、満開の佐藤錦の花の下で、お酒を酌み交わしながら、今年の豊作と安全作業を祈願しました。

会場の提供や温度管理、準備など、多大なるご協力をいただいた森谷泰貴さんに心より感謝申し上げます。



青年部の松浦雄大部長は「昨年は記録的な暖冬に見舞われ、さくらんぼの結実不良や高温障害による不作ぶどうの裂果といったさまざまな弊害があった。そんな厳しい状況だからこそ農家同士の繋がりがりや知識・技術の共有が大事になってくる。全国の皆さまにお願いしたい農産物を届けるのが私たち農家の役目。農作業で使用する道具へ感謝の気持ちをお忘れすることなく、事故ケガなく安全に1年を終えることが何より大切になってくる。」と呼び掛けました。



農作業で活躍し、その役目を終えたノコギリ・ハサミに感謝の念を込め供養する、青年部主催の「剪定用ノコギリ・ハサミ供養祭」が、1月17日（金）に東根営農センター敷地内の佐藤錦原木三代目前で行われました。

供養祭に続いて行われた「安全祈願祭」では、東根市農協果樹協議会さくらんぼ部会の岡崎貴嗣部長による初剪定（ノコおろし）が行われ、当日は、北村山農業技術普及課や東根市、果樹協議会役員など約40名が参加し、神事が執り行われました。

剪定用ノコギリ・ハサミ供養祭／安全祈願祭
— お世話になった道具たちに感謝を込めて —

各地区活性化事業を開催

この活性化事業は各営農センター管内の地区組合員相互の親睦と世代間交流により、更なる活性化を図ることを目的とし開催しております。

若木神町地区活性化事業

1月20日（月）、べに花温泉ひなの湯を会場に若木神町地区活性化事業が開催され、組合員、職員を含む37名参加での開催となりました。会場では、松浦組合長との意見交換会が行われ、農協に対する要望や意見などをいただきました。その後は懇親会を行い、親睦を深めることができた良い機会となりました。



東根地区活性化事業

1月30日（木）、東根温泉「青松館」で東根地区活性化事業が開催され組合員、職員を含む39名が参加し開催されました。今回の活性化事業では、山形県農林水産部農業技術環境課の高橋由信氏をお招きし、今後のスマート農業のメリットや導入について講話をいただき、参加者は興味深く耳を傾けていました。

その後の懇親会では、参加者同士交流を深め親睦を図りました。



高崎地区活性化事業

2月8日（土）、東根市農協さくらセンターを会場に「日本一の啓翁桜を囲んでの東根ワインを楽しむ高崎ふれあいの集い」と題し、高崎地区活性化事業が開催されました。組合員、職員を含む121名参加での開催となりました。懇親会では地元ぶどう（デラウェア）を使用した白ワインと宮城県東松島市の蒸し牡蠣を味わい参加者同士交流を深め賑わいました。



NEWS!

女性部大富支部 東根市西部防災センターを訪問



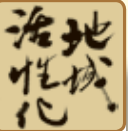
女性部大富支部では1月21日(火)、部員21名が参加し、東根市西部防災センターを訪問しました。避難室(内外で500人収容可能)の床は体育館とは違い、避難時の寝泊まりの際など、疲れやストレスの緩和を目的としたクッション性のある素材。スマホの充電や家電に使用できるようにコンセントが多く設置されており、緊急時に対応できる館内です。

屋外では備蓄倉庫・水防倉庫・土嚢保管庫を見学。日用品や食料品が数多くあり、防護服・ボートもあり、万が一の災害時に備えてあることに驚きました。災害時に備えての持ち物など部員同士で話しをし、改めて防災について確認できたと思います。

その後、河北町のべに花温泉ひなの湯に行き、美味しい昼食、暖かいお風呂で癒され、とても有意義な一日となりました。

NEWS!

女性部小田島支部 冬の事業開催!



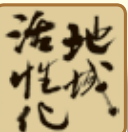
女性部小田島支部では、毎年恒例の冬の事業として、手縫い雑巾の寄贈を行いました。部員の皆さんのご協力が集まった102枚の雑巾を、小田島小学校と認定こども園おだしまの2か所の施設へ寄贈しました。部員の方々が思いを込めて縫った雑巾、たくさん活用していただければうれしいです。部員の皆さん、忙しい中ご協力ありがとうございました!

また、大好評だった昨年度に引き続き、今年度もみそ作り講習会を開催しました。参加した部員の方は、講師の山二醬油醸造(株)の新関さんに教わりながら、わいわい楽しく、良い味噌になるように一生懸命作業していました。みそが出来上がる夏が楽しみです!!



NEWS!

女性部高崎支部 生活教室を開催



今後の活動や日常生活に取り入れながら安心安全に繋がるような充実した一日となりました。

女性部高崎支部では1月18日(土)、高崎公民館にて生活教室を開催しました。午前の部として、今年度より高崎駐在所に勤務されている伊豆田巡査長より近年頻発している迷惑電話や特殊詐欺等に対する注意喚起の講話を頂きました。参加された皆さんの表情や活発に質問されている様子から日頃の防犯に対する意識の高まりを感じ、顔を合わせ対話したことで『おらだの駐在所』という親しみも深まった様です。

午後の部は、講師 新関さとみ氏による毎年恒例の『手作り味噌の講習会』を行い、皆さん慣れた手つきで手際よく仕込まれていました。夏に美味しくなった味噌と再会出来るのが楽しみです。



女性部若木支部 生活教室を開催

12月26日(木)、女性部若木支部は、部員10名が参加し生活教室を開催しました。

毎年恒例の地域活性化事業「お正月用の花」購入活動を行い、物価高騰のなか昨年同様の金額で作っていただきました。その後、足関節矯正師の渡辺宏平先生を招いて、椅子一脚と畳一畳分あれば気軽に出来る体操を教わり皆で実践しました。

普段の生活で無意識にしている動作により体に負担がかかる場合もある為、そのような動作を行わないように注意することも大事だと感じました。

前回好評だったことにより、第2弾を1月29日(水)に開催しました。1回目のおさらいをしてから呼吸法と水分補給のタイミングなどについて説明を聞き、前回同様、皆で体操の実践。体も暖かくなりちよっとした隙間時間にもできて自宅へ帰ってからも気軽に実践できます。心も体もリフレッシュし有意義な半日となりました。



女性部神町支部 研修旅行を実施

女性部神町支部は1月28日(火)、部員17名が参加し研修旅行が行われました。

初めに「道の駅たかはた」へ行き、地域の特産物や名産品を見てまわりました。きれいなつるし雛やワインりんごなど数は多くはないものの目を引く品物が並べられ、飾り付けや仕掛けが工夫されており、どうしたら消費者の購買意欲を高めることができるのか私たち自身も消費者の立場になって改めて再確認することが出来ました。次に「熊野大社」へ立ち寄り、あいにくの雨模様だったので足元に細心の注意を払いながら階段を上がりみんなで参拝しました。

お昼休憩をはさみ最後の研修場所である「高嶺ワイナリー」を訪問しました。ワインを造る際の工程などを見学し、担当者から一人一人にあったワインの選び方を教えていただきました。知識がとても豊富で自分たちが販売しているものに対する愛情や情熱を感じ、私たちも青果物に対する愛情や情熱をさらに強くすることが出来た大変有意義な研修となりました。



女性部東郷支部 アイラップ講座・味噌作りを実施

女性部東郷支部は12月19日(木)、東郷公民館にて災害時に役立つアイラップ調理講座を開催しました。メニューは白米、だし巻き風湯煎卵、お味噌汁の3種類。白米は無洗米ではなく普通の米を使用し、水に浸して浸水してから湯煎し、蒸らす。だし巻きは卵に調味料を入れたものを湯煎。お味噌汁は水、お味噌、具材を入れ湯煎。アイラップごとお椀に乗せれば洗い物も無し!参加者は驚きと新しい気づきを得られ、いつ起きてもおかしくない自然災害への対策として防災意識を十分高めることができました。

1月20日(月)から24日(金)には、東郷公民館にて毎年恒例味噌作りも開催しました。米を研ぎ、米を蒸かしたものに麹菌を打ち、2日間寝かせて、煮豆と合わせます。そうして出来るのが味噌玉です。

「愛情込めて作った今年の味噌もきつとおいしく出来るだろうね。」と部員さん同窓笑顔で話されていた。一年に一度、1週間かけての味噌作りは女性部にとってはかけがえのない伝統行事です。今後もしも続けていきたいと思えます。



各樹種の剪定講習会が本格開催



2月6日(木)果樹協議会さくらんぼ部会は、管内全地区生産者を対象に剪定講習会を開催しました。開催場所はよつてけポポラ北側の斉藤氏の園地で、生産者約40名が参加しました。

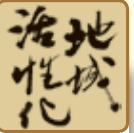
講習会では、営農指導課TACの奥山係長が講師となり、早期に収穫できるように樹や主枝の本数を少なくし、結果枝を多く作ることを目指そうと呼びかけました。

また、2月10日(月)には、りんご部会によるりんご剪定講習会が開催されました。

協議会立木審査会で最優秀賞を受賞した高橋和貴さん(東根)を講師として迎え、良質な花芽を作るための講習会が行われました。



西部支店防火訓練を実施



1月29日(水)、西部支店にて「防火訓練」を行いました。この訓練は、火災発生時に備え、職員が適切に対応できるようにするために行われるものです。

訓練では、火災発生時の適切な退避や消火方法、避難経路について確認し、訓練を通じて火災発生時の混乱を防ぐための心構えも学ぶことができました。

防火訓練は万が一に備え、事前に備えが必要であり、職員一人ひとり防火について正しく理解し、適切な行動をとることができるよう、今後も継続的に訓練を行います。



令和6年度 フレッシュユミズ部の活動

令和6年度のJ-A女性部フレッシュユミズ部は元気に楽しく活動しました!

12月書道家の未来先生を講師に筆ペン教室を行いました。基礎を学びながら、それぞれ書きたい文字をデザインし、個性あふれる作品に仕上がりました!

1月震災・復興・6次産業をテーマに南三陸町へ視察に行きました。南三陸311メモリアルでは、当時の様子を振り返るとともに、災害への備えについて考える機会となりました。また、南三陸ワイナリーでは、南三陸町の復興と発展を目指したワイン作りを学びました。



フレッシュユミズ部員 募集中!
仲間活動を通して、情報交換や
リフレッシュができます♪



第13回東根市農業協同組合年金友の会集いの開催

1月21日（火）、東根市さくらんぼタクトクルセンターにおいて第13回東根市農業協同組合年金友の会集いを開催しました。総勢259名の会員の方々に参加して頂き、皆様の眩しい笑顔を感じることができました。式典では、岡田会長並びに松浦組合長の挨拶と来賓でお越し頂いた、農林中央金庫山形支店中西副支店長よりご祝辞を賜り、最後に今年度の事業経過説明と次年度の事業計画を説明し、式典を終了致しました。

後半の部では、様々な旬の艶歌を披露していただいた東西かおりさん、続いて島倉千代子や瀬川瑛子を始め、長年歌謡ショーの司会を務めてきた宮田たかしこと「綾大路まねろう」あの、綾小路きみまろを彷彿とさせる絶妙なトークと北島三郎の歌と笑いのものまね歌謡漫談のステージは、大盛況のうちに終了致しました。

最後に、年金友の会半田副会長より、参加された会員とともに「来年もまた会いましょう」の唱和で締め上げて頂き、今年度の年金友の会集いを無事終了致しました。

当JAの年金友の会事業におかれましては、会員皆様のご理解ご協力のおかげで成り立っております。今後ともよろしくお願い致します。皆さん、来年もまた年金友の会集いで会いましょう！



2024年度年金友の会川柳大会表彰式を開催

2月3日（月）、東根市農協本店 2階にて「2024年度年金友の会川柳大会表彰式」を開催しました。「いきいきセカンドライフ部門」の最優秀受賞者を招き、松浦組合長より賞状を岡田会長より記念品の授

与が行われ、川柳を考える時のコツや魅力の話で盛り上がりました。今後とも友の会会員の皆様が、楽しめる企画を考えていきますので、その際は是非ともご参加ください!! 最優秀作品および受賞者、入賞作品は次の通りです。

○いきいきセカンドライフ部門

最優秀賞 「大事だと しまった先を またさがす」 ペンネーム まごいちばんさん

優秀賞 3点 「久しぶり 名がでないまま またあした」

「干し柿と 肌比べれば 妻美人」

「ジジと孫 ポケとつつこみ 迷コンビ」

佳作 5点 「すぎ日の 旅行夢 笑顔かな」

「傘寿だが 脚立にのぼる 春を待つ」

「杖2本 畑にいれば 鎌ひとつ」

「年金を かかえて床屋 髪が無し」

「大そうじ 「く」の字の腰で 前のめり」

最優秀賞 「若返り リズム体操 足からむ」 ペンネーム パープル式部 さん

優秀賞 3点 「若き日の 想い出語る 老夫婦」

「脳活にスマホいじりて ロックされ」

「ボケ防止 新聞読みを 日課とす」

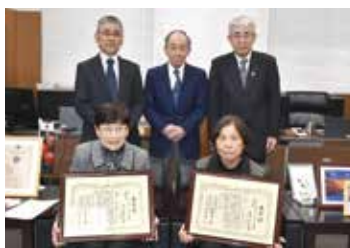
佳作 5点 「こんにちは 声をかけられ だれだっけ」

「年金は 幸せつなぐ JAバンク」

「喜寿すぎ まだまだ現役 やせがまん」

「年金で 車買ったが 安全か」

「置き忘れ メガネ手すりに 紐長く」



全国農政連顧問「東野ひできさん」のご紹介

JAグループ農政運動組織である全国農政連では、今年夏の参議院議員選挙全国比例区において、「東野ひできさん」をJAグループの推薦候補者として決定しました。

東野ひできさんは昭和46年生まれの53歳。北海道で稲作を中心に野菜、花などを生産する家族経営の専業農家であり、JA青年部長や組合長などを歴任されております。

農業政策に現場の声を反映しなければならないという強い思いのもと、一念発起されました。現在、専業農家出身の国会議員は、熊本県出身の藤木しんや議員だけです。

日本の食料基地である東北・北海道地区の農家代表「東野ひできさん」の政治活動をみんなで応援しましょう。

道北なよろ農業協同組合 会長理事
全国農業者農政運動組織連盟 顧問

東野ひできがめざすもの

- 1 持続可能な農業を実現するとともに、食料安全保障の確立に全力を尽くします！
- 2 適正な価格形成を実現するとともに、消費者の行動変容を促します！
- 3 生産基盤の維持・確保をはかるとともに、多様な農業者が誇りをもって富農できる施策を拡充します！

東野ひでき公式ホームページはこちら！

QRコード

LINE公式アカウント

ひがしの東野ひできの政治活動を支援しましょう

農業者・JAとともにまっすぐな農政！

農業者・JAの代表者として、農業現場・JAの声を国政に届けてもらうため、東野ひできの支援の輪を拡げていきましょう！

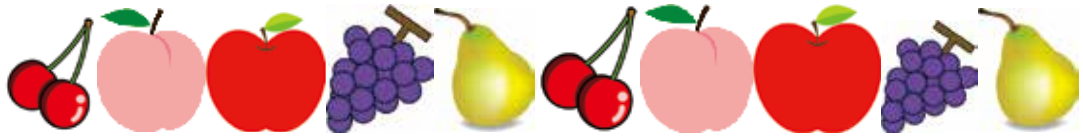
「JA営農指導実践山形県大会」にて 営農経済部 奥山祐介係長が最優秀賞を受賞！！

JA営農指導実践山形県大会が2月7日（金）、協同の杜JA研修所で開催され、県内JAの営農指導業務に携わる担当者らが参加しました。営農指導実践発表では、当JAから営農指導課の奥山祐介係長が、「安



定生産・高品質化への挑戦！東根産ブランドを更なる高みへ～変化を恐れず、新しい挑戦を～」をテーマに、日頃の取り組みや成果を発表し、「最優秀賞」を受賞しました。奥山係長は今年秋に開催される北海道・東北ブロック大会へ山形県代表として出場します。

りんご黒星病や桃の枯死対策に取り組み、地域の栽培技術や市場評価を向上させ、東根産ブランドの向上を図ったことに加え、自身で果樹栽培を行うことで生産者指導へ生かした点が評価されました。



令和7年度 春農薬配達のご案内

春農薬の予約をしていただいた方へ下記の日程にて小分けし
順次配達させていただきますのでよろしくお願いいたします

- 大富地区 3月11日(火)
- 小田島地区 3月12日(水)
- 長瀬地区 3月12日(水)
- 東根地区 3月13日(木)・14日(金)
- 若木地区 3月14日(金)
- 神町地区 3月17日(月)
- 高崎地区 3月18日(火)
- 東郷地区 3月18日(火)・19(水)・21日(金)



※マシン油乳剤(オイル)のみ3月初旬に配達させていただきます
ご理解とご協力よろしくお願いいたします

農作業の事故に備えて

さくらんぼ応援団

約10%割引。
年に一度のお得な
3月10日集団契約

JAの農作業中傷害共済

ご加入者の方はもちろん、ご加入者の親族、雇用者も保障!

農作業には多くの危険が伴います。さらに、ご自分だけでなく、
農作業をご家族や親族から手伝ってもらうときを考えると、農作業
へ携わるみなさんのケガに備えられる保障があったらいいと思っ
ませんか?

備えがあってこそ安心の農作業。JAの農作業中傷害共済を
ぜひご検討ください。

JAの農作業中傷害共済は
農作業をするみなさんをバックアップします。

1契約で次の方みなさんが保障の対象となります。

(ただし、100歳未満の方に限ります。)

- ①: 申込書に記入された方
- ②: ①の配偶者
- ③: ①の配偶者以外の親族
- ④: ①の雇用している方
- ⑤: ①と「結い」の農作業中の方



農作業中傷害共済 Q&A

- どのようなケガを保障するのですか?
さまざまな農作業中の災害によるケガを保障します。
- 保障期間は?
1年間です。

契約プラン例

(標準は1,000人以上集団契約。令和5年4月1日現在)
農作業中傷害共済(共済基金A型)加入年割0歳~99歳
共済期間:1年間 1記名被共済者につき

	死亡給(万円)	残疾・自他別 出費共済金(万円)	療養金(円/1年間)
200万円プラン	200	3,000	10,150
500万円プラン	500	5,000	18,950
700万円プラン	700	5,000	21,390
1,000万円プラン	1,000	5,000	25,050

おすすめです!

年に一度のお得な集団契約
(1,000人~)3月10日加入
ならこの内容・掛金で左記の
みなさんに保障を提供します。

ご加入・お申し込みには一定の制限がございます。詳しくは担当窓口までお問い合わせください。
記載の内容は仕組みの概要を説明したものです。詳細につきましては、「農作業中傷害共済
契約概要・保障金払戻金請求書」および「標準集団契約申込書」をご覧ください。

本の方は加入で済ませることで済みます。
◎年齢が100歳以上の方、正志人の代表者が記名被共済者となる契約、3級共済以外の特約加入契約、
※契約者標準年齢表の特約を付する場合は異なります。

お問い合わせご加入は

助けあいで
豊かな暮らし
JA共済

さくらんぼ
JAひがしね

東部支店 ☎43-1121
本店 ☎43-1114

西部支店 ☎42-0352

司法書士による登記相談会のお知らせ

不動産センターでは各種登記に関する相談会を月1回実施いたします！
令和6年4月より相続登記の申請義務化が始まりましたがお悩み事はありませんか？
この機会に登記の専門家とお話してみませんか？もちろん相談料は**無料**です！

いずれくる相続に
備えたい

3月の予定

日時：令和7年3月26日（水）13：30より
場所：東根市農協 本店
定員：2～3名 1人当たり1時間程度

登記が面倒で
放置している…

父が亡くなったけど、
相続がうまく進まない…

そもそも相続登記
義務化でどうなったの？

ご予約はこちら

⇒☎0237-43-1125（不動産センター）

※予約制とさせていただきます。

令和7年3月21日（金）までご予約ください。





スマートフォン、
タブレットからも
仮審査できます！
お申込みはこちら

マイカー ローン

教育 ローン

最大引下げ後
変動金利 **年 1.50** +保証料率
（2025年1月6日 現在）上記の金利引下げ条件は、QRコード又は店頭にお問い合わせください。

【実施期間】 **2025年1月6日 ~ 2025年3月31日**

**ネット
仮審査OK!!**



組合長と語る会のごあんない

本年度より組合員皆さま方の色々なご意見・忌憚のないご意見を頂戴したく年間を通し意見交換の場を設けることにしました。つきましては、下記により申し込み頂きたくご案内申し上げます。

○聞いてみたい質問、いま聞いてほしいこと一緒に語り合いませんか。

○これからの東根市農協について語り合しましょう。

◇実施日 令和7年3月12日(水) 午前10時～

◇場所 東根市農協 本店 2階 小会議室

◇申し込み 電話0237-43-1111/FAX0237-43-1110

Eメールsoumu@jahigashine.or.jp

※参加ご希望の方は、3月5日(水)までお申し込み下さい。

※申込先着順となりますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

LINE友だち登録でお得な情報をGET!



よってけポポラ



さくらんぼひがしねSS



TAC



人事発令

令和7年1月31日付

退職者	前任職
大江 智彦	西部支店 小田島営農センター係長

理事会だより

第12回理事会

令和7年1月28日

◆議事◆

- (1) 役員選任日程について
- (2) 役員を選任に関する申し合わせ事項の撤廃について
- (3) 信用事業専任常勤理事兼務職員の定年延長について
- (4) 職制規程の一部変更について
- (5) 遅延損害金の一部減免について

◆報告事項◆

- ① 12月末残高試算表について
- ② 資産の自己査定(仮査定)の結果報告について
- ③ 長期大口貸出の実行報告について
- ④ 利益相反取引について

今月の表紙

日本一早い「花見の宴」開催

神町地区の森谷泰貴様の園地にて満開の佐藤錦の花の下で今年の豊作と安全作業を祈願しました。

よってけポポラ



3月のイベント



8日(土) 9日(日)
提携ファーマーズ
マーケットフェア
JA常陸にじのなか
 大人気の干し芋を
 特別価格での販売

JAありだ
ありだっこ
 しらぬい等の柑橘を販売

テイトラストより
 わかめやとろろ昆布を販売

15日(土) 宍道湖産殻付きしじみ
しじみ汁試食販売

22日(土) 23日(日)
提携ファーマーズ
マーケットフェア
JA紀南 紀菜柑
 様々な柑橘を特価販売!

 協賛:ギノーみそ(株)
愛媛の麦みそを使った
みそ汁の試食販売

営業時間 9時30分～17時30分 ※状況によりイベント内容が変更になる場合がございます。

今回の満期を機会に、
 ご自身やご家族の保障など、
 これからのプランを一緒に考えてみませんか。

お近くのJAまで
 お気軽にご相談ください!



一時払終身共済 平均10

ご加入いただける年齢 **0～90歳**

ご契約例 **加入年齢:60歳(男性) 一時払共済掛金:100万円**

一時払共済掛金^{※1} (令和7年2月現在)
1,000,000円 **1.4%** 予定利率

一生運保障 死亡共済金

一時払共済掛金との差額 **242,424円**

1,242,424円

一時払介護共済

ご加入いただける年齢 **40～75歳**

ご契約例 **加入年齢:60歳(男性) 一時払共済掛金:100万円**

一時払共済掛金^{※1} (令和7年2月現在)
1,000,000円 **1.7%** 予定利率

介護共済金^{※2} 一時払共済掛金との差額 **518,015円**

1,518,015円

死亡共済金 **1,000,000円** 元本保証^{※3}

※1 予定利率とは、共済会積立金(将来の共済金等をお支払するため)に、共済掛金のうち積み立てられているお金を運用する際に適用されるあらかじめ定められた利率をいいます。予定利率は、金利変動に応じて毎月1日に設定され、利率まで同一となります。このため、ご契約される月によりお支払いただく共済掛金が変動(増減)する場合があります。なお、ご契約時の予定利率は、共済期間を通じて固定して適用されます。現在の共済掛金については、「掛金シミュレーション」にてご確認ください。お近くのJAにお問い合せください。 ※2 責任開始以後の生じた病気またはケガによる場合に限り、 ※3 介護共済金をお支払いした場合は、ご契約は消滅します。 ※4 死亡共済金における元本保証であり、早期にご解約される場合には、お支払いする額よりお支払いただいた共済掛金を下回る場合があります。
 ■この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご確認ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「契約のしおり(約款)」を必ずご確認ください。
 [2406990101]